



複数の文化施設を管理していることから、施設の管理や専門的な業務などがある文化財団。どのように働きやすい工夫を行っているか、取材してきました！

公益財団法人鳥取市文化財団



HP



YouTube

〒680-0831 鳥取市栄町655番地

業 務 教育、学習支援業 創 立 2000年

従業員 56名（男性19名、女性37名）

簡単な企業紹介

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）や仁風閣、鳥取市因幡万葉歴史館など、鳥取市の文化、観光、産業に関する計7つの施設の管理運営。その他に、イベントの企画、展覧会等を行う上での調査研究、教育普及事業なども行っています。



こんな取り組みをしています

来館者の分などお客様を相手にする仕事なので、まずは職員が楽しく笑顔で仕事をするを大切に！また、風通しの良い職場づくりをするために、上司や部下関係なくコミュニケーションがとりやすい雰囲気づくりへ！



一問一答

Q 休暇を取得された職員分の仕事はどのように振り分けていますか？

A 一人だけに負担がかからないように担当課の職員全体で分担するように仕事を振り分けています。また、育児休業を取得している職員には、休業中もその施設の状況を伝えるなど、復帰してもすぐに仕事に戻れるように休業期間中もコミュニケーションを図っています。

Q 職場に対する従業員の意見をどのようにして取り入れていますか？

A 施設ごとの館長が意見を聞くようにしていて、月に1回開かれる館長会議で意見交換を行います。また、ハラスメントなどの悩み事については、事務局に男性女性それぞれの推進委員を配置し、いつでも相談できるような仕組みになっています。

Q 今後、より働きやすい職場づくりのために掲げている目標を教えてください。

A より風通しの良い職場をつくることを目標にしています。各施設の細かいところまで目が行き届くよう、事務局担当者が各施設を回り、コミュニケーションをとるなど、ざっくばらんに意見が言えるような環境を作っていきたいです。



社員からの一言

1時間単位で有給休暇を取得できるなど制度が整っているので、子どもの学校行事にも参加しやすく、また、受付業務は女性が多い職場なので、子育ての相談などを気軽にできるのもうれしいです。専門的知識を持った学芸員など様々な職種の仕事があり、来館者といろいろな出会いがあるところも魅力です。